



地球上すべての人びとに平和に生きる権利を

# 9条地球憲章の会 第36回 公開研究会

## 川嶋 均さんの講演

# “生活凶画事件”を歩いて

— 「新たな戦前」の危機に、改めて治安維持法の時代を考える —



生活凶画事件被害者・菱谷良一さんを旭川に訪ねる

### 川嶋 均 (かわしま ひとし)

1961年東京生まれ、東京藝術大学講師（ドイツ語）

1985年、東京農工大学（昆虫学）卒業後、劇団民藝の北林谷米、狂言の野村万作に師事して演技を学び、訪ソ狂言団に参加。久保栄（演技論、ドイツ演劇）に私淑し、劇団民藝演技部をへて、東京大学独文科に学士入学。オーストリア政府給費留学生としてインスブルック大学に留学。2002年、東京大学独文科博士課程を単位取得退学。専門はドイツ中世演劇。

現在は東京藝術大学、東京学芸大学でドイツ語を教え、2015年「自由と平和のための東京藝術大学有志の会」立ち上げに参加。《芸術と憲法を考える連続講座》（2017 - 20年）の企画運営に携わるなかで、戦時中に起きた生活凶画事件と出会い、その調査・記録活動に着手する。

2023年12月、東京・練馬のギャラリー古藤で展示「治安維持法の時代を考えるー横浜事件・生活凶画事件・植民地弾圧」を予定。また劇団民藝12月公演・木下順二作《巨匠》で、ドイツ語台詞を担当する。

2023年  
12月11日(月) 午後6時30分~8時30分

オンラインZOOMによる開催

参加費；1000円

参加申込みは、次のURLか、右のQRコードよりお願いします。

<https://forms.gle/TYhHt47icxAqaz9P7>



旧制旭川中学美術部2年生による共同制作ポスター（1935年）

日米開戦が近づく1941年、北海道で生活の現実をありのままに見つめて描く「生活凶画教育」に携わる教師や美術部の生徒たちが、治安維持法違反の容疑で多数検挙され、極寒の独房に拘留された生活凶画事件。現在102歳となる菱谷良一さん（旭川在住）はその最後の生き証人だ。事件被害者やその遺族を各地に訪ね、最近発掘された作品や知見なども紹介しながら、80余年前の歴史を掘り起こす。

連絡先 9条地球憲章の会事務局 9.globalpeace@gmail.com

HP <https://www.9peacecharter.org/>

FB <https://www.facebook.com/9peacecharter/>